

ねむりひめ—グリム童話—

フェリクス・ホフマン 絵

せたていじ 訳



福音館書店 1963年 1300円

王女がうまれたお祝いの宴会に、王様はうらないおんなを招き、姫に贈り物をしてもらいます。しかし、招かれなかったうらないおんなの呪いで、姫は15歳になると100年間の眠りにつきます。いばらに包まれた城、眠りこける城の人々…。グリムの有名な童話の世界を、ホフマンの絵が格調高く、みごとに描きだしています。

はなのあなのはなし

やぎゅうげんいちろう 作



福音館書店 1982年 838円

はなのあなについて、解説した科学絵本。「かがくのとも傑作集」の1冊です。はなのあなの大きさや形のいろいろ、動物のはなのあなについて、はながつまるとどうなるか、はなぐそについて、はなぢについて、はなのなかのしくみについて、様々な「はなのあな」についての知識を、ユーモアあふれる絵と文を楽しみながら、得ることができます。同じ著者の「あしのはなし」もあります。

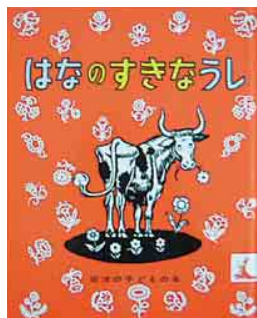
はなのすきなうし

マンロー・リーフ おはなし

ロバート・ローソン 絵

光吉夏弥 訳

岩波書店 1954年 640円



むかし、スペインに、フェルジナンドという、花のおいをかぐのが大好きな、もの静かな牛がいました。くまばちにさされて、あばれまわったフェルジナンドは、牛買いに猛牛と間違われて、マドリードの大闘牛のために、闘牛場に連れてこられてしまいます。ところがフェルジナンドは…。白黒の絵が、静かな牧場や、華やかな闘牛場、闘牛士たちやフェルジナンドの表情をユーモラスに描きだしています。